

資料提供	
平成28年12月13日	
担当課 (担当者)	県立博物館 学芸課 田邊 佳紀
電話	0857-26-8044

日本鉱物科学会選 日本の石「ひすい」の展示紹介

鳥取県立博物館では、このたび1階常設展示室「自然の窓」の展示替えを行いました。下記のとおり **日本鉱物科学会選 日本の石「ひすい」**を、実物標本を用いて展示紹介しております。広く広報いただきますようお願いいたします。



展示のようす



鳥取産のひすい原石



勾玉



世界のひすい原石

記

- 内容** 2016年9月24日、日本鉱物科学会は、「日本で広く知られている国産の美しい石であること」「鉱物科学や地球科学の分野はもちろん、他の分野でも世界的な重要性を持つこと」などの条件のもと、日本の石つまり国石として“ひすい”を選定しました。ひすいは、古くから日本で勾玉の素材として知られ、現在でも宝石として高い価値をもっています。宝石としてのひすいはよく知られていますが、石（鉱物）としてのひすいはどのようなものなのでしょうか。そこで本展示では、当館所蔵の標本を用いてひすいの紹介をします。
- 日時** 平成28年12月7日（水）～平成29年3月23日（木）
- 主催** 鳥取県立博物館
- 場所** 鳥取県立博物館1階自然常設展示室 「自然の窓」コーナー
- 展示内容** ひすい原石（産地：北海道神居古潭、新潟県糸魚川、静岡県引佐、兵庫県大屋、岡山県大佐、鳥取県若桜、ミャンマー、メキシコ・バハ、ロシア・ウラル極北、シベリア、グアテマラ・モタグア、アメリカ・カリフォルニア）など
- 問合せ先** 鳥取県立博物館 学芸課 自然担当 田邊 佳紀（たなべ よしき）
 電話：0857-26-8044
 E-mail：tanabey@pref.tottori.jp